

2009年10月1日

関係各位



快挙！グッドデザイン賞 3年連続受賞！！



2009年度グッドデザイン賞(個人向けサービスシステム部門)を受賞！

一昨年のユナイテッド・シネマ前橋、昨年のユナイテッド・シネマ浦和に続き 3年連続受賞

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、ユナイテッド・シネマ(株)(代表取締役社長:宮田昌紀)は、会社(映画館)運営における“ビジネスモデル”が高く評価され、グッドデザイン賞(個人向けサービスシステム部門)を受賞することとなりました。

これにより、グッドデザイン賞 3年連続の受賞となります。

弊社は、ここ数年、映画館の基本的なハード部分(イス、スクリーン、映写設備など)で最高の品位を追求する一方で、長年培った劇場運営のノウハウを壊すことなく、様々なクリエイター達とコラボレートすることにより、空間の活かし方、お客様とのインターフェイスや接客サービスの仕方、情報提供の仕方、お客様の動線配置といったソフト部分の付加価値向上を模索し続けました。その成果として、ユナイテッド・シネマ豊洲、前橋、浦和、春日部など“個性”を持った映画館=シネマコンプレックスを誕生させることができました。

このような会社の基本方針、ビジネスモデル、プランディング意識が高く評価され、本年度は“劇場”が受賞対象ではなく、“会社全体”として受賞という結果となりました。

下記は、グッドデザイン審査員のコメントを一部抜粋いたしました。

「シネマコンプレックスは、ポピュラーな存在となっている。しかし、それは単に映画作品を効果的に上映し、あるいは便利(コンビニエント)に消費できるようにするだけのサービスではない。都市生活者にとっては、オンオフを切り替えたり、家族や友人とのコミュニケーションを回復する場である。一連のユナイテッド・シネマの場づくりは、これを顧客価値として、サービスにおいての高質な「経験デザイン」を志向

しているといえるだろう。」

【ユナイテッド・シネマ“デザインシネマ”プロジェクトメンバー】

●事業プロデューサー

代表取締役社長 宮田昌紀、

戦略・開発本部長 内木真哉

● デザインディレクター

建築・施設部 秋山訓久

● デザイナー

インテンショナリーズ 鄭秀和

Kyoto Jazz Massive 沖野修也

タイクーングラフィックス 鈴木直之

テラダデザイン 寺田尚樹

KATA 形見一郎

サダヒロカズノリ

TOKOLOCOM 野老朝雄

テンダー 宮崎哲

竹中工務店 濱野裕司

● カフェラウンジプロデュース

トランジットジェネラルオフィス 中村貞裕

アビリティー朝里勇人

カウブックス



* 詳しいお問い合わせは下記までご連絡お願いたします。

ユナイテッド・シネマ(株) 企画編成部 広報担当……田部井 悟(たべい さとる)

◆TEL:03-3224-3315(直通)

◆FAX:03-3224-3227

◆Mail:satoru.tabei@unitedcinemas.co.jp

◆ホームページ:<http://www.unitedcinemas.jp>

【補足資料】

映画のある豊かな生活を 実現します。

ハリウッドの2大メジャー「パラマウント」と「ユニバーサル」が
1985年イギリスに生んだ斬新な映画館は、日本においても成長、
発展を続け、現在住友商事株式会社を親会社とし、グループシナジーを
生かした多角的な事業展開を行っています。
私たちは、「映画のある豊かな生活」を実現していきます。

代表者 代表取締役社長 宮田 昌紀

本社所在地

〒107-0052 東京都港区赤坂2-22-24 泉赤坂ビル

事業内容 複合型映画館の建築・運営

資本金 32億円

株主 住友商事株式会社 他

従業員数 約1000名

設立 1999年10月

全国21ヶ所で展開するユナイテッド・シネマ

